

「フェイクを見極める」

開催地：神奈川

グループ： 1班

2021.9.4

インターネット情報弱者を守る

なぜフェイクは生まれるのか

- ・ 情報の根拠を確認しないまま情報を発信したり、拡散している。
- ・ SNSだと投稿するだけで「いいね」がもらえて、承認欲求が満たされる。
注目を集めたいためにフェイクでも情報を流してしまう。
- ・ 自分の考え方に合った情報を拡散する人が多い
(都合の良いように改竄、考え方の偏りが発生)

現在の状況

①高齢者の詐欺被害が多い

対処も分からず、詐欺の被害者になることが多い。
詐欺の仕組みや方法について知る機会が少ない

②こどもが犯罪に巻き込まれる

SNSでは性別、年齢などが簡単にわからないので
子供が騙されて犯罪に巻き込まれてしまうことが多い。

現在の状況

③例えば、実店舗ではお酒を買うとき、年齢制限があるため、証明書の提出が必要で、自由にお酒を買ったり出来ないけれど一方で、スマホのTwitterやInstagramでは年齢詐称してアカウントを使うことも可能になってしまっている。

検討していただきたいこと

① 高齢者に向けて

講習会の実施（オンライン）

② 子供に向けて

注意喚起をする映画（映像）の制作

③ 年齢制限

販売企業が実年齢を正確に把握するシステムを作るべき

ご清聴ありがとうございました